



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月14日

上場会社名 盟和産業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7284 URL <https://www.meiwasangyo.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 清  
 問合せ先責任者 (役職名) 総合管理部長 (氏名) 伊藤 明彦 TEL 046-223-7611  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	15,622	6.8	△86	—	△148	—	△91	—
2022年3月期第3四半期	14,632	12.3	136	—	120	—	87	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 928百万円 (66.4%) 2022年3月期第3四半期 557百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	△26.12	—
2022年3月期第3四半期	24.97	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	24,243	11,530	47.6	3,294.78
2022年3月期	23,044	10,776	46.8	3,079.35

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 11,530百万円 2022年3月期 10,776百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2023年3月期	—	25.00	—		
2023年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,600	9.8	250	△2.8	140	△36.6	130	△57.7	37.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、四半期決算短信（添付資料）7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	3,502,859株	2022年3月期	3,502,859株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	3,351株	2022年3月期	3,187株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	3,499,620株	2022年3月期3Q	3,499,774株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響が長引く一方で経済社会活動の正常化が進み、景気は持ち直しの動きが見られるものの、ウクライナ情勢の長期化による資源・エネルギー価格の高騰、インフレの進行に伴う欧米諸国の金融引締めと急激な為替変動等、予断を許さない状況が続いております。

当社グループが属する自動車業界におきましては、中国のコロナ政策による供給網の混乱は落ち着きつつあるものの、半導体需給の逼迫等部品供給不足による自動車の生産調整に加え、原材料・エネルギー価格や輸送費等の高騰が続く、先行き不透明な状況にあります。

当第3四半期連結累計期間（当社は2022年4月1日～2022年12月31日、海外子会社は2022年1月1日～2022年9月30日）の業績につきましては、自動車の生産調整の影響を受けたものの為替換算の変動影響等により、売上高は15,622百万円（前年同四半期比6.8%増）となりました。損益面につきましては、生産量の変動に加えて原材料価格やエネルギーコストの高騰の影響を受け、原価低減や販売価格の見直し等による挽回に取り組んだものの、営業損失86百万円（前年同四半期は営業利益136百万円）、経常損失148百万円（前年同四半期は経常利益120百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失91百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益87百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### ① 自動車部品

自動車の生産調整や原材料価格の高騰等の影響を受け、為替換算の変動影響はあったものの、売上高は14,178百万円（前年同四半期比6.5%増）、セグメント損失は180百万円（前年同四半期はセグメント利益33百万円）となりました。

#### ② 住宅

住宅設備資材を中心に需要は堅調に推移、売上高は1,429百万円（前年同四半期比8.9%増）、セグメント利益は91百万円（前年同四半期比10.4%減）となりました。

#### ③ その他

売上高は14百万円（前年同四半期比31.7%増）、セグメント利益は2百万円（前年同四半期比131.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は24,243百万円（前連結会計年度末比1,198百万円増）となりました。

このうち流動資産は、13,255百万円（前連結会計年度末比480百万円増）となりました。これは主に現金及び預金が498百万円減少した一方、売掛金が405百万円、原材料及び貯蔵品が325百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定資産は、10,988百万円（前連結会計年度末比718百万円増）となりました。これは主に建設仮勘定が207百万円、機械装置及び運搬具が111百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は12,713百万円（前連結会計年度末比445百万円増）となりました。

このうち流動負債は、9,006百万円（前連結会計年度末比88百万円増）となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が953百万円減少した一方、短期借入金が841百万円、支払手形及び買掛金が252百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定負債は、3,706百万円（前連結会計年度末比356百万円増）となりました。これは主に退職給付に係る負債が107百万円減少した一方、長期借入金が548百万円増加したこと等によるものです。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は11,530百万円（前連結会計年度末比753百万円増）となりました。これは主に利益剰余金が266百万円減少した一方、為替換算調整勘定が1,009百万円増加したこと等によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における通期の業績予想につきましては、自動車生産の今後の動向や原材料・エネルギー価格上昇の挽回状況等、先行きが不透明なことから、2022年11月10日に公表いたしました業績予想値を変更しておりません。今後の業績動向等を踏まえ、修正が必要と判断した場合には速やかにお知らせいたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,658,085	3,159,851
受取手形	210,768	117,926
電子記録債権	527,909	660,544
売掛金	4,788,304	5,194,206
有価証券	200,000	200,000
商品及び製品	1,899,009	2,016,752
原材料及び貯蔵品	1,259,217	1,584,241
その他	231,313	321,894
流動資産合計	12,774,608	13,255,416
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,619,675	2,764,794
機械装置及び運搬具（純額）	1,708,742	1,820,425
工具、器具及び備品（純額）	403,342	487,536
土地	2,328,992	2,374,146
リース資産（純額）	624,702	618,999
建設仮勘定	235,679	443,480
有形固定資産合計	7,921,134	8,509,382
無形固定資産		
無形固定資産	403,451	447,685
投資その他の資産		
投資有価証券	821,963	827,986
繰延税金資産	613,816	687,071
保険積立金	111,305	120,552
その他	416,648	414,329
貸倒引当金	△18,152	△18,787
投資その他の資産合計	1,945,581	2,031,152
固定資産合計	10,270,167	10,988,220
資産合計	23,044,775	24,243,636

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,104,051	4,356,432
短期借入金	2,289,640	3,130,800
1年内返済予定の長期借入金	1,484,755	531,546
リース債務	173,103	176,655
未払法人税等	61,774	19,585
賞与引当金	123,816	63,858
役員賞与引当金	476	—
その他	680,570	727,949
流動負債合計	8,918,188	9,006,828
固定負債		
長期借入金	1,095,354	1,644,192
リース債務	341,593	283,676
退職給付に係る負債	1,794,165	1,686,758
長期未払金	76,545	39,161
その他	42,211	52,910
固定負債合計	3,349,870	3,706,699
負債合計	12,268,058	12,713,527
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,167,399	2,167,399
資本剰余金	2,377,042	2,377,042
利益剰余金	5,298,887	5,032,487
自己株式	△3,589	△3,744
株主資本合計	9,839,738	9,573,184
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118,063	116,042
為替換算調整勘定	865,537	1,874,602
退職給付に係る調整累計額	△46,622	△33,719
その他の包括利益累計額合計	936,978	1,956,925
純資産合計	10,776,717	11,530,109
負債純資産合計	23,044,775	24,243,636

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	14,632,961	15,622,634
売上原価	12,436,098	13,519,618
売上総利益	2,196,862	2,103,015
販売費及び一般管理費	2,059,993	2,189,486
営業利益又は営業損失(△)	136,869	△86,470
営業外収益		
受取利息	3,642	3,684
受取配当金	38,121	25,775
受取賃貸料	2,520	2,520
受取補償金	6,659	4,253
補助金収入	—	10,033
為替差益	—	13,053
その他	13,360	15,286
営業外収益合計	64,303	74,606
営業外費用		
支払利息	43,003	48,432
支払手数料	24,405	79,196
為替差損	6,488	—
その他	6,469	9,056
営業外費用合計	80,366	136,685
経常利益又は経常損失(△)	120,806	△148,550
特別利益		
投資有価証券売却益	3	—
特別利益合計	3	—
特別損失		
固定資産除却損	951	6,583
減損損失	—	66
特別損失合計	951	6,649
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	119,858	△155,199
法人税等	32,458	△63,782
四半期純利益又は四半期純損失(△)	87,400	△91,417
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	87,400	△91,417

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	87,400	△91,417
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	88,548	△2,020
為替換算調整勘定	368,794	1,009,064
退職給付に係る調整額	13,161	12,902
その他の包括利益合計	470,504	1,019,946
四半期包括利益	557,905	928,529
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	557,905	928,529



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純損益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。